

議 第 1 4 号

平成 2 7 年度三島市水道事業会計補正予算案

(第 2 号)

平成27年度三島市水道事業会計補正予算案(第2号)

第1条 平成27年度三島市水道事業会計の補正予算案(第2号)は、次に定めるところによる。

第2条 平成27年度三島市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(4) 主要な建設改良事業			
配水管延長工事費	677,398千円	475千円	677,873千円

第3条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
支 出			
第1款 水道事業費用	1,366,404千円	969千円	1,367,373千円
第1項 営業費用	1,293,928千円	969千円	1,294,897千円

第4条 予算第4条本文括弧中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額730,650千円」を、「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額731,125千円」に、「建設改良積立金116,174千円」を、「建設改良積立金116,649千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
支 出			
第1款 資本的支出	891,502千円	475千円	891,977千円
第1項 建設改良費	760,189千円	475千円	760,664千円

第5条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	165,909千円	1,384千円	167,293千円

平成28年2月22日提出

三島市長 豊岡 武士

平成27年度三島市水道事業会計補正予算実施計画(第2号)

収益の支出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考	
1	水道事業費用		1,366,404	969	1,367,373		
	1	営業費用	1,293,928	969	1,294,897		
		1	原水及び浄水費	492,953	△47	492,906	
		2	配水及び給水費	245,451	459	245,910	
		5	総係費	136,177	557	136,734	

資本の支出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考	
1	資本の支出		891,502	475	891,977		
	1	建設改良費	760,189	475	760,664		
		1	配水管延長工事費	677,398	475	677,873	

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位:千円)

区 分		職 員 数		給 与 費					法 定 福 利 費	合 計
		特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬	給 料	賃 金	手 当	計		
補 正 後	損益勘定職員	0	14	6,222	57,316	0	33,602	97,140	19,768	116,908
	資本勘定職員	0	6	2,173	24,939	0	14,965	42,077	8,308	50,385
	合 計	0	20	8,395	82,255	0	48,567	139,217	28,076	167,293
補 正 前	損益勘定職員	0	14	6,222	57,199	0	32,969	96,390	19,549	115,939
	資本勘定職員	0	6	2,173	24,884	0	14,661	41,718	8,252	49,970
	合 計	0	20	8,395	82,083	0	47,630	138,108	27,801	165,909
比 較	損益勘定職員	0	0	0	117	0	633	750	219	969
	資本勘定職員	0	0	0	55	0	304	359	56	415
	合 計	0	0	0	172	0	937	1,109	275	1,384

(児童手当は含まず)

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養	地 域	住 居	通 勤	特 殊	時 間 外	管 理 職	期 末	勤 勉
		手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当
	補正後	2,795	2,650	972	1,339	80	5,197	2,410	20,492	12,584
	補正前	2,775	2,644	972	1,339	80	5,197	2,410	20,491	11,674
	比較	20	6	0	0	0	0	0	1	910
	区 分	管 理 職 特 別 勤 務 手 当	退 職 給 付 費							
	補正後	48	0							
	補正前	48	0							
	比較	0	0							

2 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位:千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	増 減 額	説 明	増 減 額	備 考
給 料	172	1給与改定に伴う増減	172	人勸に伴う給与改定による増	172	給料 平均0.4%増額
職員手当	937	1給与改定に伴う増減	786	人勸に伴う給与改定による増	6	地域手当(給料改定による影響)
					34	期末手当(給料改定による影響)
		2その他の増減分	151	職員構成の変動等	746	勤勉手当(給料改定及び支給0.1月増)
					151	

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与

平成28年1月1日現在(見込)

区 分		一般行政職	技能労務職
補正後	平均給料月額(円)	321,895	407,325
	平均給与月額(円)	393,378	463,146
	平均年齢(歳)	41.4	56.6
補正前	平均給料月額(円)	320,716	407,325
	平均給与月額(円)	387,718	463,146
	平均年齢(歳)	41.4	56.6

平成27年度三島市水道事業予定貸借対照表(第2号)

平成28年3月31日

資 産 の 部

(単位:円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		449,727,589	
イ 建物	411,527,960		
減価償却累計額	<u>△144,620,802</u>	266,907,158	
ウ 構築物	15,972,664,695		
減価償却累計額	<u>△6,886,035,339</u>	9,086,629,356	
エ 機械及び装置	2,410,710,129		
減価償却累計額	<u>△1,575,904,860</u>	834,805,269	
オ 車両運搬具	10,024,461		
減価償却累計額	<u>△8,930,346</u>	1,094,115	
カ 工具器具及び備品	27,764,805		
減価償却累計額	<u>△24,016,663</u>	3,748,142	
キ 建設仮勘定		<u>123,652,675</u>	
有形固定資産合計			10,766,564,304

(2) 無形固定資産

ア 施設利用権		3,291,880	
イ 電話加入権		775,900	
ウ その他無形固定資産		<u>6,759,000</u>	
無形固定資産合計			<u>10,826,780</u>
固定資産合計			10,777,391,084

2 流動資産

(1) 現金預金

695,409,339

(2) 未収金

ア 営業未収金	131,345,811	
イ 営業外未収金	16,143,000	
ウ その他未収金	0	
貸倒引当金	<u>△804,000</u>	146,684,811

(3) 貯蔵品

ア 材料	11,742,625	
イ 貯蔵量水器	<u>26,101,316</u>	
貯蔵品合計		37,843,941

(4) その他流動資産

590,370

流動資産合計

880,528,461

3 繰延勘定

(1) 開発費

12,119,264

繰延勘定合計

12,119,264

資産合計

11,670,038,809

負 債 の 部

(単位:円)

4 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,147,912,126		
企業債合計		3,147,912,126	
(2) 引 当 金			
ア 退職給付引当金	43,180,800		
引当金合計		43,180,800	
固定負債合計			3,191,092,926
5 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	140,422,644		
企業債合計		140,422,644	
(2) 未 払 金			
ア 営業未払金	31,800,000		
イ 営業外未払金	0		
ウ その他未払金	0		
未払金合計		31,800,000	
(3) 引 当 金			
ア 退職給付引当金	0		
イ 賞与引当金	12,669,000		
引当金合計		12,669,000	
(4) 預り金			300,000
(5) その他流動負債			0
流動負債合計			185,191,644
6 繰 延 収 益			
(1) 長期前受金			
ア 受贈財産評価額	1,028,309,767		
収益化累計額	△593,233,007	435,076,760	
イ 国庫補助金	35,480,000		
収益化累計額	△24,996,889	10,483,111	
ウ 県補助金	31,944,883		
収益化累計額	△2,967,291	28,977,592	
エ 工事寄附金	87,260		
収益化累計額	△81,947	5,313	
オ 工事負担金	935,631,402		
収益化累計額	△494,622,084	441,009,318	
カ 他会計補助金	27,125,000		
収益化累計額	0	27,125,000	
長期前受金合計		942,677,094	
繰延収益合計			942,677,094
負債合計			4,318,961,664

資 本 の 部

7 資 本 金	(単位:円)	
(1) 資本金		
ア 固有資本金	14,977,882	
イ 出 資 金	0	
ウ 組入資本金	5,385,905,219	
エ 繰入資本金	<u>832,800,000</u>	
資本金合計		6,233,683,101
8 剰 余 金		
(1) 資本剰余金		
ア 受贈財産評価額	273,831,363	
イ 国庫補助金	0	
ウ 県補助金	17,897,117	
エ 工事寄附金	42,344,000	
オ 工事負担金	<u>15,696,388</u>	
資本剰余金合計		349,768,868
(2) 利益剰余金		
ア 減債積立金	327,617,772	
イ 建設改良積立金	254,589,625	
ウ 当年度未処分利益剰余金	<u>185,417,779</u>	
利益剰余金合計		<u>767,625,176</u>
剰余金合計		<u>1,117,394,044</u>
資本合計		<u>7,351,077,145</u>
負債資本合計		<u>11,670,038,809</u>

平成27年度三島市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(第2号)

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益(△純損失)	△44,402,000
減価償却費	385,963,000
固定資産除却費	10,000,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	147,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,227,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	176,000
長期前受金戻入額	△42,512,000
繰延勘定償却	4,402,000
受取利息及び受取配当金	△1,660,000
支払利息	62,598,000
未収金の増減額(△は増加)	58,236,755
未払金の増減額(△は減少)	△150,651,245
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24,474,000
預り金の増減額(△は増加)	△106,368,820
小計	149,227,690
利息及び配当金の受取額	1,660,000
利息の支払額	△62,598,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	88,289,690

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△708,194,000
有形固定資産の売却による収入	1,000
工事負担金等による収入	10,851,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△697,342,000

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	150,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△131,313,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,687,000

資金増加額(又は減少額)	△590,365,310
資金期首残高	1,285,774,649
資金期末残高	695,409,339

注記

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法（ただし、量水器については取替法による。）

- ・主な耐用年数

建物	15～65年	構築物	10～60年
機械及び装置	6～20年	車両運搬具	4～5年
工具器具及び備品	2～15年		

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法

- ・主な耐用年数

施設利用権	42年
-------	-----

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、一般会計が負担する職員については、退職給付引当金を計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。